

事業番号	10 05 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特定鳥獣保護管理事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室	
	施策の総合的展開	I-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H12 ~		

1 事業の概要

目指す姿	○野生鳥獣による人身被害の回避や、農林業被害及び自然環境への影響を軽減するため、捕獲により地域個体群を適正な生息密度で維持すると共に、被害防除対策、生息環境対策を総合的に実施することにより、野生鳥獣との緊張感ある棲み分けを目指す。 ○生息状況調査等の結果を踏まえ、科学的な保護管理を行うための特定鳥獣保護管理計画を策定し、計画に基づく総合的な保護管理を実施する。	
現状 (予算編成時)	○野生鳥獣による農林業被害額はここ数年減少傾向にあるが、依然として高い水準にある。(H25農林業被害額 11億5千万円) ○ニホンジカが南アルプスや八ヶ岳などの高山帯へも侵入し、高山植物の食害などの被害も発生している。 ○ツキノワグマによる人身被害が毎年発生している(H25人身被害件数 3件、H26.11月末:30件)。	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号)第7条
県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)			
	第二種特定鳥獣管理計画の策定(ニホンジカ): 1件(計画期間: 平成28年度から平成32年度まで(5カ年))			
	② 事業内容 (単位: 千円)			
	項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初) / H27 (要求) / H27 (予算案)
特定鳥獣保護管理事業	直接	特定鳥獣等保護管理検討委員会の開催: 2回 同専門部会の開催: 6回	940 / 977 / 977	
		合計	940 / 977 / 977	

事業	区分(単位: 千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況						
							項目	H26末(見込)	H27		H28目標		
コスト	前年度繰越						第二種特定鳥獣管理計画の策定	1件	1件				
	当初予算	816	1,209	940	977	977							
	補正予算												
	合計(A)	816	1,209	940	977	977							
	一般財源	766	1,159	890	927	927							
	Aの財源												
	県債												
	国庫支出金	50	50	50	50	50							
	その他	0	0	0	0	0							
	決算額(B)	646	898										
概算人件費													
職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00							
概算人件費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	8,258	8,258							
概算事業費(B(A)+C)	8,904	9,156	9,198	9,235	9,235	9,235							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------